

授業概要（シラバス）作成のガイドライン

介護福祉士養成教育においては、各科目が連動することが重要であり、学生が見通しを持って学習に取り組めるようにするため、シラバスは重要なツールとなる。学校の教育方針を基に、学生の利便性を高めるために作成している。

項目	内容
授業のタイトル（科目名）	科目名を記載
授業の種類	講義、演習、実習別を記載
授業担当者	授業を担当する教員の氏名
授業の回数	授業時間 90 分で 1 回（医療的ケアは、60 分で 1 回）
時間数（単位数）	総授業時間数及び単位数を記載
配当学年・時期	学年及び通年（前期・後期通して）、前期、後期別を記載
必修・選択	必修
[授業の目的・ねらい]	当該科目の位置づけや学習する意義、習得する知識や技術について記載
[授業全体の内容の概要]	学生が講義内容の全体像を把握できるように、具体的に記載 (例) ○○についての専門性を理解するため、△△の方法で講義する。 ○○について、事例をあげながら説明する。
[授業修了時の 達成課題（到達目標）]	学生が授業を履修して得られる総合的な成果（どのような知識・能力などを習得できるか等）を具体的に記載 (例) ○○を学び、△△について理解する ○○するために、□□できるようになる。
[授業の日程と 各回のテーマ・内容・授業方法]	授業回数毎、授業の中で行う授業内容（進度）や授業方法を記載
[使用テキスト・参考文献]	使用するテキスト・出版社や教材について記載
[単位認定の方法及び基準]	どのように最終評価（成績）をつけるか、判定する項目を記載 (例) 筆記試験、出席状況、提出物

作成された授業概要（シラバス）は、前期・後期の授業開始時（4月・10月）に学生及び介護福祉実習施設に配布。また、ホームページに掲載。

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) 科目名を記載	授業の種類 講義、演習、実習別を記載	授業担当者 担当する教員の氏名を記入	
授業の回数 授業時間90分で1回	時間数(単位数) 総授業時間数及び単位数を 記載	配当学年・時期 学年及び通年、前期、後期別 を記載	必修・選択 必修と記載
[授業の目的・ねらい] 当該科目の位置づけや学習する意義、習得する知識や技術について記載			
[授業全体の内容の概要] 学生が講義内容の全体像を把握できるように、具体的に記載 (例) ○○についての専門性を理解するため、△△の方法で講義する。 ○○について、事例をあげながら説明する。			
[授業修了時の達成課題 (到達目標)] 学生が授業を履修して得られる総合的な成果 (どのような知識・能力などを習得できるか等) を具体的に記載 (例) ○○を学び、△△について理解する。 ○○するために、□□できるようになる。			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] コマ数 授業回数毎、授業の中で行う授業内容 (進度) や授業方法を記載 (例) 1 オリエンテーション 介護福祉士を取り巻く状況 2 介護の成り立ち 3 介護の概念・定義			
[使用テキスト・参考文献] 使用するテキスト・出版社や教材について記載		[単位認定の方法及び基準] どのように最終評価 (成績) をつけるか、判定する項目を記載 (例) 筆記試験、出席状況、提出物	